

東京ふれあいマラソン

# '98神宮外苑

12月20日(日)開催

## ロードレース

40歳頃ジョギングをはじめ、新宿区の健康マラソンに参加した時のこと。走りながら、視覚障害の人と伴走者との細かなやりとりを聞いて、心のふれあいに感動した山崎さん(60歳・新宿区)。第二回の東京シニアマラソンで、車いすランナーの姿を初めて見た時、思わず目頭が熱くなったそうです。都内で車いすランナーが走ったのはその時が最初。以来山崎さんは、「車いすや視覚障害の人たちにもっと出場機会を増やしてあげてほしい」と願っています。

「障害を持つている人たちの努力は並大抵のものじゃありません。それに

いっしょに走る・みんなで走る — Vol.7

『明後日、会場でお会いしましょう』

◆お手紙の山崎 忠さん  
審判員

「審判の割り振りを考えました」。多くの人が手作りで感覚で参加するこのレース。みなさんの熱い声援を願います。

彼等は、参加できる大会や作業に携わる人々に心から感謝の気持ちを抱いています。私たちの障害者に対する理解を深めるためにも、彼等が気楽にいつでも参加できる環境をつくるのが夢です。



**日本財団**  
The Nippon Foundation

日本財団は、競艇の売上3.3%をうけて活動しています

当日は午前9時15分から、国立代々木競技場を時差スタート、ランナーは神宮外苑周回コースをまわって再び競技場のゴールをめします。皆さんの熱い声援をお願いします。●お問い合わせ/神宮外苑ロードレース実行委員会事務局 TEL・03・3503・4855